

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	deakin university	氏名	
国名	オーストラリア	学籍番号	
留学期間	2024年 2月 ~ 2025年 2月	記入年月日	2025年 3月 10日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: Media and communication,			
科目名	youth culture and identity	科目名	advertising principle and practice
授業内容	オーストラリアの若者の文化と社会傾向について学ぶ	授業内容	広告における理論と効果的な宣伝方法について学ぶ
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	1	単位数	1
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	優しめ
宿題の量	普通	宿題の量	普通
コメント	講義は先生がひたすら喋るだけだが、セミナーは十人ぐらいのクラスで各自が発言するスタイルだった。初めの課題はセミナー中に与えられたトピックについてプレゼンをするものだった。	コメント	セミナー2時間のクラス。学生は発言する人が多く、またオーストラリアの広告やブランドについて議論があるため、事前に調べたりしないといけない。
科目名	intercultural communication	科目名	news reporting
授業内容	異文化コミュニケーションについて学ぶ	授業内容	ジャーナリズムにおける基本を学ぶ、またオーストラリアのニュースを取り上げたりもする
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	1	単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	優しめ	難易度 Course No.	普通
宿題の量	普通	宿題の量	普通
コメント	津田塾で似たような授業をとったことがあったので、背景知識がありそこまで難しくなかった。しかし、セミナーはグループに分かれて議論するため自分の考えを用意する必要がある。	コメント	セミナー2時間のクラス。1クラス生徒数はかなり少なく、発言しやすい環境だった。課題は自分で決めたトピックについて調査、取材に行くといったかなり実践的な内容だった。

科目名	.creative brand communication	科目名	marketing fundamental
授業内容	効果的なブランドの宣伝方法、理論、特徴などを学ぶ	授業内容	マーケティングの基礎について
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	1	単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	普通
宿題の量	普通	宿題の量	普通
コメント	セミナー2時間のクラス。このクラスは他の日本人の留学生が多い印象だった。クリエイティブな発想が求められるためひらめくまでが大変だった。隣の人とペアでやる作業が多かった。	コメント	セミナー2時間、講義1時間のクラス。生徒数が多めで、セミナーは5~6人グループに分かれた行。議論中はみんな発言していたので、何を言おうか常に考えていた。
科目名	management	科目名	making social media
授業内容	企業などにおけるマネジメントについて	授業内容	ソーシャルメディアにおける効果的なポストの作り方、
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	1	単位数	1
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	優しめ
宿題の量	普通	宿題の量	少なめ
コメント	セミナー2時間、講義1時間。講義はオンライン。セミナーは4~5人グループに分かれて座り、グループワークが多めだった。最終課題はチームプレゼンで終始チームワークが求められる授業だった。	コメント	SNSにおいていかに効果的発信していくかを学んだ。留学生が多いクラスで、発言もしやすい環境だった。4時間セミナーの集中型講義。
科目名	foundation food, nutrition and health	科目名	
授業内容	オーストラリアにおける人々の健康や栄養、食べ物について	授業内容	
授業形式	オンデマンド	授業形式	
単位数	1	単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	
宿題の量	普通	宿題の量	
コメント	オンデマンドクラスだったので、生徒や先生と関わることはなかった。興味があつてとってみたが、計算など専攻分野とはかなり異なる授業で難しかった。	コメント	

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	OSMA	
	留学先大学にあった医療保険制度	
6	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)	
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	10万 円
	帰国旅費	10万 円
	引越し(往復で)	円
	保険	5~10万 円
	語学研修費	円
	留学先学費	250万 円
	本学学費	休学費20万円 円
	教材費	円
	住居費	160万 円
	食費	50万 円
	その他()	円
	()	円
	()	円
合計	510万 円	
換算率 (<input type="text"/> = <input type="text"/> 円)		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
業務スーパー奨学金		
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	生理用品、スキンケアなど	
留学前にしておけばよかったこと		
SNS等で大学のアカウントを探しておく		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>今回の留学では自身の専攻分野とは異なる授業をいくつかとったが、ほぼそれらに関する知識が0の状態英語で全てやるのはかなり大変だった。生活面では、文化の違いでインド人のルームメイトとハウスキーピングに関して何回もトラブルになった。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>1年間全ての授業を英語で行い、さまざまな専門知識が身につくと同時に新たな分野にも挑戦することができた。課題は1500字のレポートが一つの授業で何回か出されたので最初は大変だったが慣れてくると思う。それよりは、現地の人々に取材やインタビューをするといった課題の方がハードルが高かったが良い経験になった。1年間海外で暮らし、もともと一人暮らしをしていたので慣れてはいたが、さまざまな国籍の人と日常的に交流するのがとても充実していた。また、どんな場面でも自分の意見をはっきり言うことが重要だと感じた。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>2025年2月下旬に帰国し現在、就職活動中。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>私は二年次の冬に協定校留学制度を利用して他の大学を応募していました。しかし、校内選考に外れてしまい、この大学は2回目の挑戦でした。この留学を決める上で、卒業年度が伸びてしまうことや、経済面でさまざまな不安はありましたが、結果的に大学生活のなかで1年間の大学留学をできたことは自分の人生の中でとても貴重な経験になりました。おそらくこれから協定校制度や他の留学制度を使って留学に行きたいという方がこのレポートを見てくださっていると思います。私も留学を考えていた時国際センターに何度も足を運び国際センターの方と相談をしたり先輩方のレポートに目を通していました。留学前は本当にいろんな不安があると思いますが、いざ始めてみたらとても充実した生活が送れます。もし、少しでも留学に興味がある方やディーキン大学に行きたい人がいればこのレポートが少しでも役に立つと幸いです。諦めずに、自分のやりたいことに向かって頑張ってください！</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

(許可する(写真含む) 写真掲載のみ不可 許可しない)

※写真の掲載を許可する場合は、写真に写っている全員の許可をとってください。

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコンで入力してください。

※ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。



oweek中にあったイベントにて



他のサークルのイベント



クリスマス時期のリビング
チームプレゼンの打ち合わせ

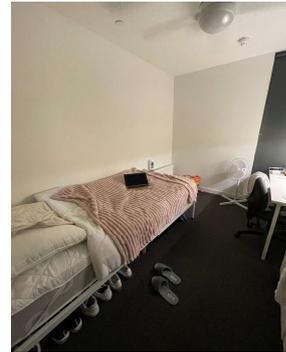


お気に入りの勉強スペース



香港の友達といたケアンズにて

ウルルヘー人旅



マイルーム